

甲状腺クリーゼの患者様へのお知らせとお願い

当院は、厚生労働省及び国立研究開発法人日本医療研究開発機構の研究班が実施する「甲状腺クリーゼ：多施設前向きレジストリー研究」に協力しております。得られた成果は、病気の予防や診断・治療の向上に役立てたいと考えております。

このため、新規に甲状腺クリーゼと診断された方について、調査へのご協力とご理解をお願い申し上げます。

【ご協力いただきたいこと】

あなたの病気に関する診療情報(カルテに記載されている検査結果など)を、調査のために使わせてください。

【ご協力にあたり、ご理解いただきたいこと】

あなた個人に、お電話などで直接問い合わせることは一切ありません。

調査は、あなたの主治医が、カルテに記載されている検査結果などを、データ集積管理システム (REDCap) に入力し、愛媛大学大学院医学系研究科内に設置した端末にオンラインでデータを送信します。あなた個人の情報は、厳重に管理します。

調査票には、あなたの「性別、生年月(日は除く)、居住地(都道府県まで)」を送信します。しかし、「カルテ番号、氏名、住所、電話番号」など、個人を特定できる情報は送信しません。調査票の内容は、プライバシー保護のため、個人が特定できないような単なる数字の情報に置き換えて集計します。調査結果を公表する場合も、個人名が出ることはありません。

この調査に関してご質問などございましたら、主治医または下記までお問い合わせ下さい。

【当該研究における当院内での責任者】

済生会宇都宮病院

所属 糖尿病・内分泌科

名前 友常 健

〒321-0974 栃木県宇都宮市竹林町 911-1

TEL 028-626-5500

【当該研究の全体の研究責任者】

愛媛大学大学院医学系研究科疫学・予防医学 三宅吉博

〒791-0295 愛媛県東温市志津川

Tel: 089-960-5283

Email: epi-prev@m.ehime-u.ac.jp

厚生労働科学研究費補助金難治性疾患政策研究事業研究課題:ホル
モン受容機構異常に関する調査研究研究代表者:赤水尚史研究分担
者:三宅吉博

国立研究開発法人日本医療研究開発機構難治性疾患実用化研究事業
研究課題:ホルモン受容機構異常症診療ガイドライン作成ためのビデンス構築に関する研
究研究代表者:赤水尚史研究分担者:三宅吉博